

目次

序論 アテルイと東北古代史……………熊谷公男 6

第I部 座談会 アテルイの歴史像

I アテルイの育った世界……………52

プロローグ 52

(1) アテルイの生年と没年 53

(2) アテルイ一族を考える 57

(3) 蝦夷社会とアテルイの本拠地 68

(4) 末期古墳と蝦夷社会の構造 73

II アテルイの参戦と延暦八年の戦い……………81

(1) 東北三十八年戦争の始まり 81

III 延暦十三年・二十年の戦いとアテルイの降伏……………118

- (2) 延暦八年の戦い 95
- (3) 蝦夷軍の内情 104
- (4) 戦いの真相をさぐる 109

- (1) 延暦十三年の戦い 118

- (2) 大伴弟麻呂と坂上田村麻呂 124

- (3) 蝦夷社会の内実 130

- (4) 延暦二十年の戦い 135

- (5) アテルイの降伏 143

IV アテルイが残したもの……………157

- (1) 胆沢城・志波城の造営と城柵再編 157

- (2) 胆沢城と志波城 168

- (3) 蝦夷と城柵運営 174

- (4) アテルイの処刑地 185

- (5) 徳政相論と征夷の終焉 193

- (6) アテルイの死の意味 199

(7) 蝦夷・隼人と華夷思想 208

エピソード 213

第Ⅱ部 考古学とアテルイの世界

胆沢城・志波城・徳丹城……………西野 修 218

志波・和我の集落遺跡……………村田 淳 234

胆沢周辺の集落遺跡と墳墓……………高橋千晶 244

アテルイ関係史料……………257

史料1 『続日本紀』延暦八年(七八九)六月甲戌(3日)条

史料2 『続日本紀』延暦八年(七八九)六月庚辰(9日)条

史料3 『続日本紀』延暦八年(七八九)七月丁巳(17日)条

史料4 『続日本紀』延暦八年(七八九)九月戊午(19日)条

史料5 『類聚国史』延暦二十一年(八〇二)四月庚子(15日)条

史料6 『日本紀略』延暦二十一年(八〇二)八月丁酉(13日)条